



希望に満ちて 蓬田小学校入学式

- CONTENTS
- 平成13年度村の予算
 - ふん尿鶏ふん強制発酵処理施設
 - 保健コーナー
 - カメラアイ
 - 川柳北緯41°
 - お知らせ情報局
 - 行事予定表
 - みくつけた
 - 戸籍の窓口

広報

よもぎた



2001 No. 302

ゆとりある村づくり 農業・漁業の活性化 宅地事業による人口増加

目指して

平成13年度一般会計予算

22億357万円でスタート（前年度比0.6%減）



平成十三年度施政方針

国の財政は、長期化する景気の停滞などにより極めて厳しい状況にあります。

村の財政もこれに伴い税収の落ち込み、地方交付税の伸び悩みなど、厳しい一年になるものと予想されます。

また、財政事情の厳しさから、国・県も市町村合併を推進しており、平成十七年度までに実施するよう強力に指導しています。

このような状況下の中で村民一人ひとりが質の高い生活が送れるような生

活基盤を整備し、ゆとりある暮らしができる「村づくり」を進めていきます。

国道二八〇号バイパスの開通により、生活圏の広域化が進み「地域」のもつ意義が大きく変化しようとしています。

まず、宅地造成事業の実施により減少し続けてきた人口を増やしていくことです。そして企業誘致をして、子どもや孫の働く場を確保することです。

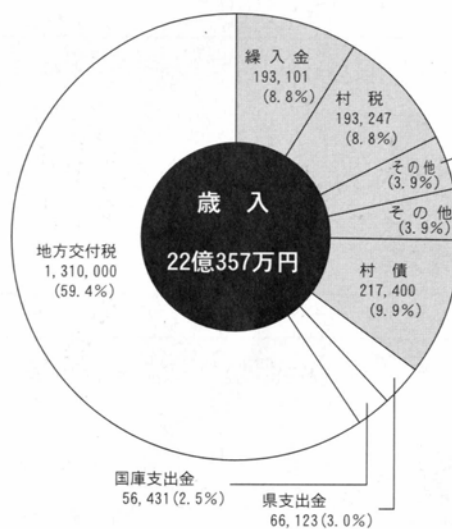
農林水産業の振興は、本村産業の中心であり、今後も活性化に努めていきます。そして今年、漁業者が待望の荷さばき場等の建設に向けて、漁業関係者と十分協議をして実施計画を組み平成十四年度に建設いたします。

生活が豊かになるにつれて、物よりの豊かさが重要視され、教育も福祉も個人の価値観が多種多様化しており、これに対応すべく新たな視点に立った行政運営に努めてまいります。

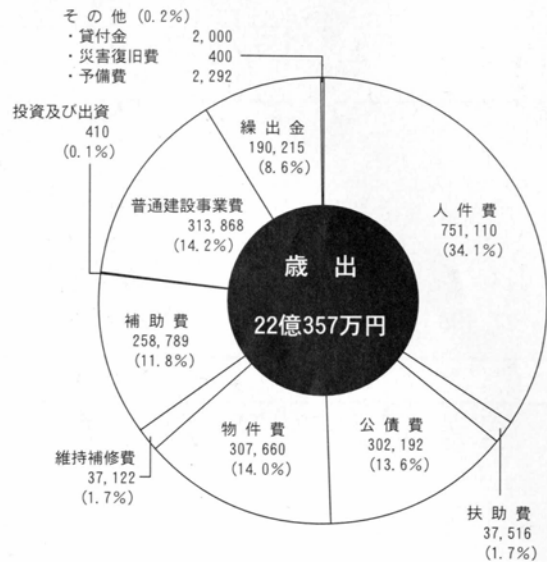
しかしながら、村づくりは行政の努力だけでは実現できるものではなく、村民の英知が結集されてこそ実現できるものであります。

今後とも何とぞ村民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

自主財源 7億7,102万円 (35.0%)
 依存財源 14億3,255万円 (65.0%)



- ・使用料及び手数料 48,373
- ・分担金及び負担金 5,312
- ・繰越金 15,000
- ・財産収入 5,054
- ・諸収入 12,232
- ・寄附金 1
- ・地方譲与税 36,000
- ・自動車取得税交付金 15,000
- ・地方消費税交付金 22,000
- ・地方特例交付金 5,000
- ・利子割交付金 2,000
- ・交通安全対策交付金 1,300



▼平成13年度 主な事業と予算


(単位：千円)

議会費 [76,574]	・議会活動費 56,836	3.5%
総務費 [388,887]	・コミュニティバス運行費 11,894 ・交通安全対策費 2,131 ・参議院議員選挙費 2,810 ・村長選挙費 2,389	17.7%
民生費 [267,275]	・老人福祉費 92,136 ・身体障害者更正援護施設設置費 10,000 ・国民健康保険特別会計繰出金 24,124 ・介護保険事業特別会計繰出金 48,548 ・防犯対策費 2,434 ・保育所費 55,196	12.1%
衛生費 [296,896]	・青森地域広域事務組合負担金 88,841 ・老人保健事業費 18,958 ・簡易水道事業特別会計繰出金 85,009 ・母子衛生費 5,908 ・ふれあいセンター費 43,044	13.5%
労働費 [70]		0.0%
農林水産業費 [253,211]	・農業委員会費 37,156 ・農業構造改善事業費 5,361 ・漁港管理費 27,223 ・畜産業費 14,478 ・県営中沢・長科地区担い手育成事業負担金 44,625 ・水田農業経営確立対策費 15,284	11.5%
商工費 [25,664]	・商工会補助金 2,230 ・簡易小口資金特別保証貸付金 2,000 ・観光協会補助金 3,500	1.2%
土木費 [235,945]	・広瀬1-1号線特殊改良工事 32,000 ・蓬田2-1号線特殊改良工事 48,000 ・郷沢2-1号線特殊改良工事 35,000 ・村営住宅修繕費 5,681 ・準用河川中沢河川改修工事 29,255 ・除排雪費 21,175	10.7%
消防費 [104,044]	・広域消防事務組合負担金 62,719 ・防火水槽設置工事費 18,000	4.7%
教育費 [242,889]	・小学校費 79,705 ・スキー場管理費 2,071 ・玉松台スポーツガーデン管理費 4,818 ・給食センター特別会計繰出金 9,922 ・中学校費 26,814 ・ふるさと総合センター費 10,822	11.0%
災害復旧費 [7,635]	・河川等災害復旧費 7,175	0.3%
公債費 [302,192]	・元金 213,542 ・利子 88,650	13.7%
予備費 [2,292]		0.1%


▼特別会計予算 15億7,956万円

(単位：千円)


学校給食センター			伸び率 19.0%減	
歳入 27,198	繰入金 9,922 36.5%	負担金 17,256 63.4%	繰越金 20 0.1%	
歳出 27,198	総務費 9,922 36.5%	給食費 17,276 63.5%		




国民健康保険			伸び率 6.3%増	
歳入 311,506	国庫支出金 118,049 37.9%	国民健康保険税 133,596 42.9%	その他 59,861 19.2%	
歳出 311,506	保険給付費 175,352 56.3%	老人保健拠出金 91,228 29.3%	その他 44,926 14.4%	




老人保健			伸び率 0.0%減	
歳入 421,168	支払基金交付金 294,050 69.8%	国庫支出金 83,600 19.9%	その他 43,518 10.3%	
歳出 421,168	医療諸費 419,450 99.6%	その他 1,718 0.4%		




介護保険事業			伸び率 7.2%増		
歳入 267,950	支払基金交付金 81,077 30.2%	国庫支出金 63,166 23.6%	保険料 41,873 15.6%	繰入金 51,110 19.1%	その他 30,724 11.5%
歳出 267,950	保険給付費 245,688 91.7%	総務費 21,005 7.8%	その他 1,257 0.5%		



簡易水道事業			伸び率 37.7%増		
歳入 325,042	使用料及び手数料 22,013 6.8%	国庫支出金 74,400 22.9%	繰入金 85,009 26.1%	村債 143,600 44.2%	その他 20 0.0%
歳出 325,042	総務費 325,042 100%				



宅地造成事業			伸び率 20.3%減	
歳入 226,698	村債 226,696 100.0%		繰入金 2 0.0%	
歳出 226,698	総務費 226,698 100%			



伸び率は、前年度当初予算対比

ふん尿鶏ふん強制発酵処理施設を建設



（農事組合法人）蓬田養鶏組合では、村と協議しながら環境にやさしい経営を目指して、家畜排せつ物の処理と堆肥として再利用するための施設の建設をしました。

急激に住宅化が進行する中、農業が主体の本村においては、村も畜産経営者も環境問題の解決に迫られています。

国は、家畜排せつ物の処理、保管施設の管理基準を策定し周辺地域住民との協調関係を重視し、調和のとれた経営ができるように資源循環型農業を進めています。

そこで、蓬田養鶏組合では、村と十分協議しながら率先して、将来の経営を見

すえ、周辺住民との協調を図るため環境にやさしい循環型の「処理施設」の建設に踏み切りました。すでに一月頃から稼働しています。

国内景気が一向に回復の兆しが見えない不況の中、多額の設備投資をすることは大変なことですが、環境にやさしい経営を目指しており、周辺住民の理解も得られるものと思います。

村も農林水産業、商工業の振興に努力するとともに、環境にやさしい循環型（再利用）の産業振興に努力していきます。

また、ここで生産された堆肥については、村内外の農家に供給し、生産性を高めて、おいしい野菜作りに

役立ててほしいと思います。

建設にあたっては、青森県畜産振興総合対策事業により、総事業費は三千八百八十五万円で、内訳は、国庫補助金・蓬田養鶏組合負担金ともに、一千九百四十二万五千円になっています。



21世紀の国民健康づくり運動

～自らの健康づくりは自分自身の手で～

我が国は医療技術の進歩や経済・社会生活の向上により、平均寿命においては世界一となっています。一方で、飽食や運動不足、さまざまなストレスなどにより、肥満、高血圧、心臓病、糖尿病、がんといった生活習慣病が急激に増えていきます。また、出生数の減少により少子高齢化が急速に進んでおり、二十年後の二〇二〇年には国民の四人に一人が老人となる時代を迎えます。

このような状況から私たち一人ひとりが生涯を通じて健康で自立して生活できる期間、いわゆる「健康寿命」を伸ばし、生活の質の向上を図るための環境整備が一層求められてきています。

このため、国では、昨年から二十一世紀の国民健康づくり運動として「健康日本21」の推進に取り組んできました。この「健康日本21」は生活習慣の見直しを進め、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病を予防することに重点をおいた健康づくりをすすめていくものです。

ていくものです。

この基盤となるものは「自らの健康づくりは自分自身の手で」という考えです。私たち一人ひとりが自分の健康問題に関心を持ち、自らの生活習慣を見直し、身近に取り組めることから健康づくりを始めるとき、生活習慣病予防を中心として生涯を通じた健康づくりを推進していこうというものです。

国の「健康日本21」の取り組みを受けて蓬田村においても平成十三年二月二十二日に「蓬田村共同保健福祉社会」を『ゆたかな高齢化社会をめざして、健康づくりにみんなで取り組もう』のスローガンのもとに開催されました。

これは保健協力員と民生委員と行政が一緒になって村民の健康づくりについて話し合う会議です。今年も村の健康問題として住民健診の受診率が壮年期の人と男性が一般的に低いという現状から「若年者と男性の受診者を増やすにはどうすればよいか」というテーマで話し合いがもたれました。

話し合いの結果として、

十三年度に住民健診の受診率アップを目標に次に述べるような取り組みを実施することになりました。

① だれがどこでどんな健診内容で受診しているか健診前に全地区対象に正確な住民健診対象者調べを実施する。

② 地区にどんな住民組織・団体があるのかを調査し、民生委員や保健協力員、在宅介護支援センター協力員等の地区組織の協力を得て、その団体等に働きかける。

③ 地区にある職場の健診体制を把握し、従業員の健康管理を徹底するよう依頼する。

④ モデル地区（今年には広瀬地区）を設定し、受診率アップに向けて重点的に取り組む。

⑤ 高齢者の受診者を増やすために老人クラブ組織に働きかける。

⑥ 健診受診PRを含めた健康教育を健診前にプログラム化し継続実施する。

⑦ 十三年度に取り組んだ具体的な実践報告を、共同

保健福祉会議や村の社会福祉大会・福祉と健康まつり等の機会に行う。

⑧ 健診の受診状況調査（意識調査）を壮年層（四十～四十四歳）と退職者（六十～六十四歳）に対して行う。

以上のことを村民の皆さまとともに取り組み、健康な村づくりを推進していくことになりました。村民の皆さまには、まずは健診を受けて自分の健康管理に取り組み、豊かな生活を送られることを心から願っています。



カメラ アイ

● 我慢坂 ネジ一本で 止めてある
 ● 種まくが 我慢限界 低米価
 ● 瘦我慢 図太く笑う 脳天気
 ● 嫁姑 我慢の戦い 夫行司
 ● ダイエット 我慢も限界 デブでいい

清乃 重彦 森勝 藤久 千恵子

● 我慢の子 涙こぼれる 痛くない
 ● 叱られて 無口で涙 男の子
 ● 我慢という 釘を子どもに さしておく
 ● 弁慶も 我慢の涙 向こう脛
 ● 堪忍袋 紐は若者 切れやすい

増吉 瓢一 蓬石 勝美 貴広



春季火防演習

4月1日、蓬田村消防団は有事に対応できる態勢を整えるため、中沢地区で「強風下に火災が発生、延焼の恐れあり」と想定し、春季火防演習を行いました。



訓練は、午前8時30分に火災発生のお知らせがあり、役場からサイレンの報知で村内8分団、128名の消防団員が出動して行われました。消防団員は、きびきびとした動作で消火活動にあたり見守る地域住民に安心感を与えました。

この後、団員は中沢地区農村公園前の通りで分列行進を行い、最後に八幡敏雄団長より「この時期は火災が発生しやすいので、地域住民に火災予防を呼びかけてください」との訓示があり演習を終えました。

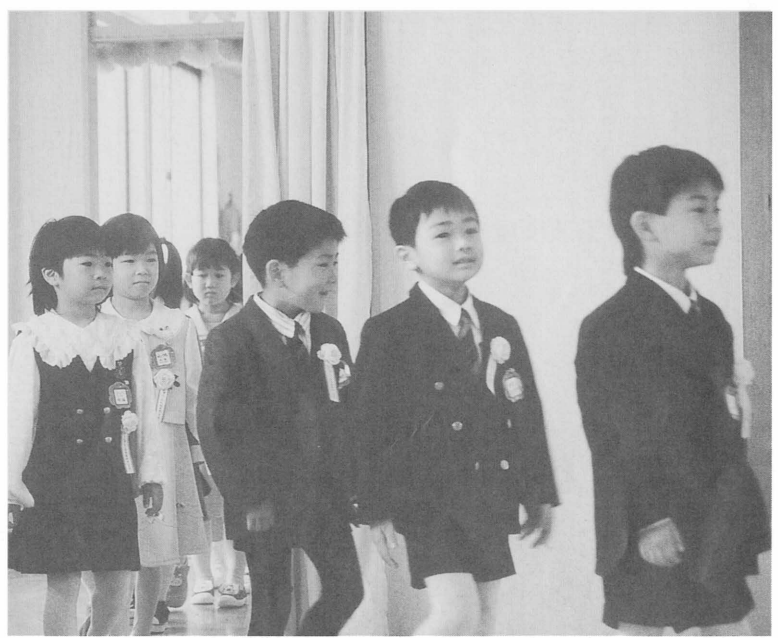
演習後、中沢から高根までパレードを行いながら、火災予防を呼びかけました。

新入学おめでとう

4月7日、蓬田小学校及び蓬田中学校で入学式が行われました。

今年新たに小学校に入学した27人（男8人、女19人）の児童は、新入生紹介で名前を呼ばれると大きな声で返事をしてこたえました。中学校には、45人（男24人、女21人）の新1年生が胸を張って入学しました。

また、蓬田幼稚園の入園式は、4月9日行われ、園児20人（男10人、女10人）が元気いっぱいに新しい生活のスタートをきりました。



旧日本赤十字社救護看護婦、旧陸海軍 従軍看護婦の皆さまへ

先の大戦において戦地等に派遣され、戦時衛生勤務に服された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方に対して、内閣総理大臣名の書状を贈呈いたします。

●対象となる方

外地における勤務経験を有する旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦のうち、慰労給付金の対象とならない方。ただし、本人限りとします。

●請求期限 平成15年3月31日まで

●問い合わせ先

〒100-8914 東京都港区虎ノ門1-18-1
内閣総理大臣官房管理室 業務担当
☎ 03-3539-7800・7801

平成13年度第1回介護普及講演会開催

- 1 目的
介護実習・普及活動事業の一環として、高齢者が「安心・安全・快適」で、なおかつ住み慣れた家庭や地域で心を通じ合って生活するために、高齢者等の自立支援に関する知識を広く普及します。
 - 2 主催 青森市社会福祉協議会
青森県
 - 3 日時 平成13年5月30日(水) 13:00～15:00
 - 4 会場 青森市 県民福祉プラザ4階 県民ホール
〒030-0822
青森市中央3丁目20番30号 ☎017-774-3234
 - 5 対象 一般県民、保健・福祉・教育関係職員等 定員350人
 - 6 テーマ 「笑いと健康」～介護する人・される人～
 - 7 講師 イベントプロデューサー
カルチャーセラビー塾長
白石三四子(京都府)
(日本笑い学芸会員)
 - 8 日程
12:30～ 受付
13:00～ 開会
13:05～ 講演
15:00～ 閉会
 - 9 受講料 無料
 - 10 申し込み方法 青森県介護実習・普及センターへ直接、電話又はファクスで申し込んでください。定員になり次第締め切ります。
- 青森介護実習・普及センター 電話 017-774-3234
FAX 017-774-3235

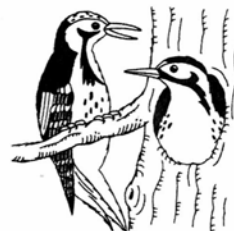


お知らせ

情

報

局



総務省からのお知らせ

電波利用保護旬間

6月1日～10日

クリーンな電波環境がIT社会を支えます。

～電波はみんなのものだから、ルールを守って正しく使しましょう～

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは

〒980-8795 仙台市青葉区本町3-2-23

総務省東北総合通信局監視課

☎ 022-221-0641



事業主の皆様へ

労働保険の申告・納付はお済みですか。

平成12年度確定保険料・平成13年度概算保険料の申告の時期となりました。

保険料申告書の提出及び保険料の納付期限は5月21日です。

お早めにお近くの銀行、郵便局等で手続きしてください。

なお、申告・納付が同時にできないときは、黒刷りの申告書は最寄りの労働基準監督署または青森労働局へ、ふじ色刷りの申告書は青森労働局へそれぞれ提出し、納付についてご相談ください。

詳しいことは、青森労働局 労働保険徴収室

(☎017-734-4111) へお問い合わせください。

蓬田村に永住（大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国・中華人民共和国（台湾）国籍の特別永住者）している旧軍人軍属等であった皆さん及びその遺族の皆さんへ

平和条約国籍離脱者等である戦没者遺族等に対する弔慰金等の支給に関する法律が施行され

ご遺族の方には 弔慰金 260万円
重度戦傷病者の方には 見舞金（及び老後生活設計支援特別給付金）400万円 が支給されます。

対象者 特別永住者として日本に永住している方などで次のいずれかに該当する方

- ① 昭和12年7月7日以後公務傷病にかかり、これにより昭和16年12月8日以降死亡された方のご遺族
- ② 昭和12年7月7日以後公務傷病にかかり、これにより重度障害の状態にある戦傷病者の方（重度戦傷病者といいます。）
- ③ 平成13年3月31日以前に死亡された重度戦傷病者のご遺族（①に該当する方を除きます。）

公務傷病とは、戦闘中や作業中の負傷、在職中の病気などをいいます。

遺族とは、①配偶者、②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹、⑦死亡された方と生計関係を有していた伯父叔母・甥姪など三親等内の遺族をいいます。

弔慰金は、この順番による最優先順位の遺族お一人に支給されます。

重度戦傷病者とは、片手の親指を失った方、片足のすべての指を失った方及びこれ以上の障害の状態にある方をいいます。

請求期間 平成13年4月1日から平成16年3月31日まで

受給できない方 恩給法や戦傷病者戦没者遺族等援護法などの給付を受けた方がいるなどの場合は受給できません。

請求書類

- ① 弔慰金等請求書
- ② 外国人登録証明書の写し
- ③ 他の法令による給付に関する申立書
- ④ 弔慰金等受取金融機関に関する届
- ⑤ 公務傷病にかかった又は公務傷病により死亡したと認めることができる書類
- ⑥ 死亡した方との身分関係を認めることができる戸籍書類など（弔慰金請求の場合）
- ⑦ 障害の程度がわかる書類（見舞金請求の場合）

この他にも、ケースによって必要な書類があります。

弔慰金等請求書などの用紙は、市役所、町村役場又は都道府県庁にあります。

請求から受給まで

弔慰金等は、請求書類を居住地の市町村に提出し、都道府県を経由して総理大臣に請求します。支給されることになった弔慰金等は、請求者が指定した金融機関で受領します。

詳しくは、蓬田村役場福祉課又は青森県の援護担当課にお尋ねください。

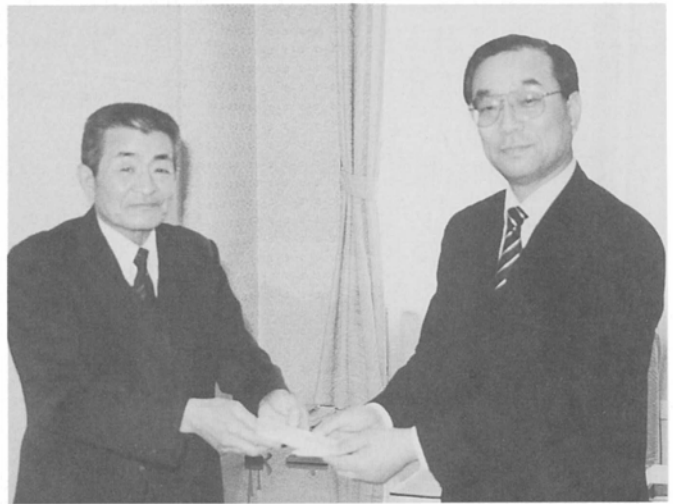
村のために役立ててと

4月12日工藤義正さん（宮本）が寄付金10万円を古川正隆村長に手渡しました。

工藤さんは、27年間蓬田村役場に勤務され、今年の3月末をもって定年退職しました。

「今まで、家族ともども村の人達にお世話になりました。これからもよろしくお願ひします。そしてこれは少しですが」とのことでした。

頂いた寄付金は、村社会福祉協議会の福祉基金として活用されることになりました。善意の心ありがとうございました。



国民健康保険税の 納付にご協力を

保険税はみなさんの医療費の大切な財源です

滞納するとみんなが困ります

もし「病気をしない」とか「納付書をどこにしまったかわからない」などの理由で滞納している人がいるとしたら、すぐに改めてください。みなさんの医療費の支払いにあてる財源が確保できないばかりか、きちんと納めている人との間に不公平が生じ、助けあいのしくみを支えている他の加入者に負担をかけ、多大な迷惑をかけることとなります。

滞納し続けている人も困ります

保険税を納めてもらうために、次のように保険証の有効期間が短くなったり、保険証を返してもらい医療費を全額負担することになったりしますので、結局滞納している人自身も困ることとなります。

1 保険証の有効期間が短くなります

特別な理由もなく保険税を納期限までに納めないでいると「短期被保険者証」が交付されます。これは有効期間が通常より短い保険証で、期限が切れると、その都度国保の窓口で新しい保険証の交付をうけに行くこととなります。そのとき、あわせて保険税の納付が求められます。

2 保険証を返してもらい、かわりに国保の被保険者であるという証明書が交付されます。

納期限から1年間経過しても保険税の滞納を続けていると、保険証のかわりに「被保険者資格証明書」が交付されます。これは、単に国保の資格があることを証明するだけですので、お医者さんでの医療費は、いったん全額を支払うこととなります。あとで医療費の領収書をもって国保の窓口申請することで、かかった医療費の7割（または8割）が払い戻されますが、同時に滞納している保険税を支払ってもらうこととなります。

特別な理由などでどうしても納付が困難な場合は、早めに国保に相談しましょう。

☆お問い合わせ先…役場住民課国保係 ☎27-2112まで

いっしょに5・7・5を!

年齢性別を問いません

会員募集中です。

傘松川柳同好会は、中沢地区の老人の家に集まって川柳を楽しんでいる蓬田村文化協会所属のグループです。

年会費は二千円で、六月、九月、十一月(村民祭)と、一月

(よもぎ温泉で新年句会)、三月の五回会員が句を持ち寄って交流をしております。その結果はそのつど句会報として印刷配布し、一部をこの広報に発表しております。



どうぞ一度遊びにおいで下さい。
懇親会もあります。
連絡先は事務局(☎二〇五八)工藤さんへ。
今回児童川柳は休みます。

テレホンガイド

- 役 場 27-2111 よもぎ温泉 27-2170 ●
- FAX 27-3255 中央公民館 27-2076
- 教育委員会 31-3111 保 育 所 27-2180
- FAX 31-3112 幼 稚 園 27-2042
- ふるさと総合センター 27-2069
- 31-3200 小 学 校 27-2038
- トレセン 27-3010 中 学 校 27-2038
- たままつ海の情報館 社会福祉協議会 27-2828
- 31-3061 マルシェよもぎた 31-3040 ●

5 MAY

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



5月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時 間	担 当
5/2	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	中央公民館
7	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
9	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
14	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
〃	月	予防接種ポリオ2回目	蓬田診療所	13:00	福祉課
16	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	中央公民館
21	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
23	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
26	土	1歳6ヵ月・3歳児健診	中央公民館	13:00	福祉課
27	日	蓬田中学校大運動会	村総合グラウンド	8:45	蓬田中学校
28	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館
30	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃

戸籍の窓



人口と世帯数

(3月31日現在)

総人口 3,641人
男 1,727人
女 1,914人
世帯数 1,094世帯

3月受付分

お誕生おめでとうございます

小松 ^{みやび} 雅 (忍 千恵子 長女)
八幡 ^{さら} 紗羅 (充 奈津子 長女)

ご結婚おめでとうございます

(森 正 (阿弥陀川)
齋藤 きみ子 (青森市))

おくやみ申し上げます

森 初男 (阿弥陀川 83歳)

これから皆さんに「見やすく・わかりやすい広報」を目指して、「一生懸命がんばっていきますので、よろしくお願ひします。」

編集後記



増改築され、新しくなった蓬田診療所が四月二日からスタートしました。
身障者や高齢者のためにバリアフリー化されたり、玄関も自動ドアになりました。
また、待合室も広くなり、より快適になりました。



小学校通りの踏切(昭和町通)の遮断機の先端にキリンの顔が付いています。
蓬田駅長に尋ねてみたところ、昨年の「踏切事故防止キャンペーン」の時に取り付けたそうです。取り付けてほしい箇所がありましたら、多少は可能だそうです。

蓬田診療所増改築

みつけた
143